

団体名： 藤岡商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員が事業所を訪問し、経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善をはかり、健全な企業を育成するとともに、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数 196社 ・巡回窓口指導延件数 708件 ・課題解決提案件数 20件 ・経営革新承認件数 0件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 108.9%)	指標 課題解決提案件数 (達成度 100.0%)	課題解決提案の中で、補助金の申請提案や資金繰り支援など、小規模事業者に対して効果的な指導を実施することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	経営課題に対して業務向上に繋げるために、課題解決提案件数を引き続き目標に掲げる。		
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導延日数 399日 ・指導延回数 779回 ・対象事業所数 65件	小規模事業者	指標 対象事業所数 (達成度 101.6%)	指標 (達成度 %)	正しい記帳方法の指導と決算・確定申告を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付けることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標②	経理の自計化と適正な税務申告に結び付けるとともに、現状の指導対象者数を維持する。		
講習会	小規模事業者にとって必要な知識習得や時事的な問題についての啓蒙をはかり、資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。経営革新セミナーを開催し、経営革新計画承認を目指すことを目的とする。	講習会開催回数及び参加人数 集団講習会 2回 14人 (うち、経営革新 1回 1人) 個別講習会 15回 278人 合計17回 292人	小規模事業者	指標 集団講習会参加人数 (達成度 140.0%)	指標 個別講習会参加人数 (達成度 91.3%)	集団講習会の参加者が15人へと大きく増加した。経営革新セミナーや個別相談会などの開催により、小規模事業者に必要な経営一般の知識習得ができ、事業者の資質向上をはかることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	集団講習会では経営革新セミナーを実施し、計画承認を目指す。また個別講習会では税務を中心とした講習会を実施する。		
若手後継者等育成事業	若手後継者が人々の行動や考え方を広く理解した上で、個々の経営に関する資質向上に取り組み。本事業の実施により参加者のスキルアップをはかり、顧客ニーズに対して柔軟に対応できる能力を身につけるとともに、参加者同士の情報交換を通してお互いの経営ノウハウを共有することをねらいとする。また、地区内商工業者の担い手として地域に活力を見出すために部員の加入促進は必要不可欠であるため青年部・女性部の活動をPRすることで加入の増強を図る。	<研修事業の実施> 参加人数：14人 実施対象：商工会員及び地区内の若手後継者等 実施時期：2026年1月29日 満足度調査アンケート5段階評価のうち4「良い」以上の割合:100% <青年部全国大会への参加> 開催時期：2025年11月26～27日 参加数：3人 <女性部全国大会への参加> 開催時期：2025年10月15日 参加数：3人	小規模事業者等	指標 研修事業の参加者数 (達成度 140.0%)	指標 セミナーアンケート「良い」以上の割合 (達成度 125.0%)	研修事業を実施し、アンケート「良い」以上の割合100%を達成して個々の資質向上に繋がった。青年部・女性部全国大会では同じ境遇の事例を学ぶことで、後継者としての自覚と意識を高めることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も個々の資質向上を目的とした研修を通じて部員相互のスキルアップを図る。また、全国大会へ参加することで若手後継者としての意識を高める。		
祭典	各種のお祭り・祭典などの開催と積極的な参画により、地域の経済活動を促進するとともに、地域の総合的な振興をはかることを目的とする。地域イベントと連携した売り出し等を行い、集客力アップを目指す。	<さくらまつり> 時期2025年4月 出店者数：16店舗 来場者数：5,450人 <ふじまつり> 時期：2025年4月19日～5月5日 出店者数：29店舗 来場者数：27,218人 <おいでん夏まつり> 時期：2025年7月5日 出店者数：5店舗 来場者数：3,300人 <ふじおか紅葉まつり> 時期：2025年11月21日～23日 出店者数：21店舗 来場者数：46,500人	小規模事業者等	指標 出店者数 (達成度 177.5%)	指標 各まつり来場者数 (達成度 135.2%)	出店者数が目標（40店舗）を大幅に上回る71店舗となり、来場者数も82,468人と目標を達成した。各種イベントでの参加・出店増加により地域産業のPR機会が増え、地域経済の促進に大きく貢献できた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 上げる	イベントの出店者数・来場者数が高水準を維持しているため、引き続き「出店者数」「来場者数」ともに高い目標を掲げ、集客力アップを目指す。		
商店街・街づくり事業	藤岡地区は、「ふじ」が有名な地域であり、その魅力を活かした地域活性化と商店街集客を目的として、当会では毎月22日を「ふじの日」と制定した。「ふじのまちふじおか」という地域ブランドを共有し、地域事業者共通の認識のもと、地域商店への集客を図る。	以下の取り組みに対する参画事業者数 13事業者 ・ふじ色関連商品の開発 ・地域商店で毎月22日（ふじの日）共通セール開催 ・毎月22日「ふじいろ」の共通ユニフォームの着用	小規模事業者等	指標 参画事業者数 (達成度 130.0%)	指標 (達成度 %)	新たに「ふじ色関連商品の開発」を加えた取り組みにより、参画事業者数が13事業者と目標（10）を上回った。「ふじ」の地域ブランドの共有と地域商店への集客を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 変更する	地域活性化と商店集客につながるよう、共通ユニフォームの着用や商品開発などの参画事業者数を拡大していく。目標を上げる。		

団体名： 藤岡商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価										
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度			補足	目標①	目標②	
雇用促進事業	就労者の確保・育成・定着促進をはかるため、就労の場の拡大や商工業等における意欲と能力のある担い手の育成対策を推進する。	優良従業員被表彰者数20人（優秀技能者・創意工夫功労者を含む） 優秀企業被表彰者数2事業所	小規模事業者等	指標	優良従業員被表彰者数 (達成度 200.0%)		指標		優良企業被表彰者数 (達成度 100.0%)		優良従業員被表彰者数が20人と目標(10人)を大きく上回った。表彰された従業員のモチベーション向上に繋がり、雇用の定着を図る大きなきっかけとなった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	企業・従業員のステップアップするためのきっかけ作りの一環として、継続して実施する。
				目標数値	10	実績数値	20	目標数値	2	実績数値				2	A		A	A	現行どおり	現行どおり	
青年部・女性部事業	商工業に携わる青年部、女性部に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上をはかるための講習会・研修会を開催し、小規模企業の振興・発展を目的とする。両部とも組織強化のため部員の加入増強をはかる。	青年部員数17人 女性部員数30人 小規模企業の振興・発展につながる講習会・研修会の開催	小規模事業者等	指標	青年部員数 (達成度 94.4%)		指標		女性部員数 (達成度 90.9%)		青年部員数は17名、女性部員数は30名となり、両部ともに目標を達成することができなかった。部員数の減少・伸び悩みは今後の部会活動に大きな影響を及ぼすため、加入促進により一層注力する必要がある。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	組織強化につなげるために加入増強により一層注力する必要がある。未加入者へ青年部・女性部活動をPRし加入の推進を行う。
				目標数値	18	実績数値	17	目標数値	33	実績数値				30	A		A	A	現行どおり	現行どおり	
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定をはかるために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	中小企業共済362口、火災共済28口、小規模企業共済85口、倒産防止共済13口、特退共31口中退共69口、業務災害5口、ビジネス総合3口 合計596口 健康診断受診者数150人	小規模事業者等	指標	各種共済加入者数 (達成度 97.7%)		指標		健康診断受診者数 (達成度 100.0%)		健康診断受診者数が目標の150人を達成した。従業員の福利厚生に役立つ共済の加入推進も行い、事業者の安定的な発展を図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	加入推進を積極的にに行い、事業者や従業員の福利厚生に寄与する。
				目標数値	610	実績数値	596	目標数値	150	実績数値				150	A		A	A	現行どおり	現行どおり	
労働保険事業	労働保険料の申告納付その他各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び適正な徴収をはかることを目的とする。	委託事業所数45事業所	小規模事業者等	指標	委託事業所数 (達成度 100.0%)		指標				委託事業所数は45事業所となり、目標数を達成することができた。労働保険に関する事務手続きなどを代行できるメリットを全面に打ち出し、引き続き委託事業所数の加入促進に注力していく。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険に関する知識を深めてもらいながら、引き続き未加入事業者の解消に努める。
				目標数値	45	実績数値	45	目標数値		実績数値					A		A	A	現行どおり	現行どおり	
税務関係団体指導事業	青色申告会・間税会等の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	税務指導の拡充による確定申告支援等、小規模事業者等の自計化をはかる 確定申告書の受付件数174件	小規模事業者等	指標	確定申告受付件数 (達成度 124.3%)		指標				確定申告書の受付件数が174件と目標を大きく超えた。青色申告の節税メリットや税務に関する制度を周知して青色勤奨を行い、小規模事業者等の税務の知識を高めることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	青色申告の節税メリットや、納税と税務に関する制度を周知して青色勤奨を行い、確定申告の受付件数増加を目標とする。
				目標数値	140	実績数値	174	目標数値		実績数値					A		A	A	現行どおり	現行どおり	
部会・委員会事業	各部会事業は商工会の根幹をなす組織の一つであり、その大半は小規模事業者である。これら部会事業を積極的に行うことは、小規模事業者の経営改善に直接繋がるものである。	商業部会開催回数14回 工業部会開催回数4回 合計18回	小規模事業者等	指標	商業部会開催回数 (達成度 233.3%)		指標		工業部会開催回数 (達成度 66.7%)		商業部会の開催回数が14回と活発化し、地域活性化を図るための部会を開催できた。一方で工業部会は4回と目標を下回った。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	商業部会を中心に地域内の魅力ある商品を選定し、ブランド化を目指していく。また工業部会の活動活性化にも努める。
				目標数値	6	実績数値	14	目標数値	6	実績数値				4	A		A	A	現行どおり	現行どおり	
専門家派遣課題解決事業	小規模事業者の高度な相談内容に対して、解決のために経営に関する専門家を事業所へ派遣して、技術や知識提供を支援することを目的とする。	専門家派遣件数28回	小規模事業者等	指標	専門家派遣件数 (達成度 466.7%)		指標				専門家派遣件数が28回となり、目標を大きく上回る実績となった。専門家派遣を利用した事業者が事業計画書を策定し、高い確率で補助金の申請、採択を受けることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業者の課題解決のための一助として引き続き活用してもらい、より高度な相談に対しても解決をはかる。次年度より別事業で専門家派遣を実施するため目標は現行のままとする。
				目標数値	6	実績数値	28	目標数値		実績数値					A		A	A	現行どおり	現行どおり	

団体名： 藤岡商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②		
展示会・商談会支援事業	豊田市内の1商工会議所・6商工会が一体となり、小規模事業者と商品の紹介・販売をはじめ、会員事業所の出展または商談機会を創出する。その他にも近隣ビジネスフェアへの参加支援やアンテナショップ等への出展支援を行い、新たな需要の開拓に寄与する。	【物産展等出展】 ・とよたの特産品 ・あいまるツと！マルシェ ・小牧基地オープンベース他 出展事業者：13事業所 【アンテナショップ出展】 ・まるツと！あいち ・愛・地球博ロタング風ヶ丘 出展事業者：1事業所	小規模事業者等	指標 展示会出展企業数 (達成度 100.0 %)	10	13	指標 (達成度 %)	得られた効果 展示会出展企業数が13事業所となり、目標（10事業所）を上回る実績を維持した。本事業を通じて商品の陳列方法や販売促進のノウハウを習得することができたほか、商品開発事業に取組み一定の成果を得ることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	消費喚起として様々なイベントや展示会の開催が期待できるため、多くの事業者の販路開拓を支援するべく引き続き実施する。	○		
事業計画策定支援事業	小規模事業者の価値観を明確にし、自社の経営理念を確立し、経営の強みと弱みを把握・理解した上で、課題解決のために必要な取り組みについての事業計画策定を支援する。また創業者に対し、経営知識の向上を目的に創業相談窓口を開設し、創業事業計画の策定支援を行うことにより円滑な事業展開をはかる。事業計画策定予定者に対して今後予想されるデジタル産業への変化に対応するため、DXの必要性や基礎知識を習得するための相談会等を実施する。	<事業計画策定相談> 実施時期：通年 実施対象：地区内の小規模事業者等 参加人数：5人 <創業計画策定相談> 実施時期：通年 実施対象：地区内の創業予定者及び創業者、第2創業者等 参加人数：3人	小規模事業者等	指標 事業計画策定数 (達成度 100.0 %)	5	5	指標 創業計画策定数 (達成度 100.0 %)	3	3	得られた効果 事業計画（5件）、創業計画（3件）の策定支援を目標通り行い、経営計画に沿った補助金の申請に取り組む事業者を支援した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今年度も経営計画に沿った補助金の申請に取り組む。創業支援についても継続して創業支援策を検討する。	○
調査・広報事業	小規模事業者の経営状況を把握するため経済動向調査を実施する。また小規模事業者への施策、制度を周知するためホームページ等を活用し情報提供を実施する。	経済動向調査の実施 50事業所 ホームページ、公式LINEによる情報発信	小規模事業者等	指標 調査事業所数 (達成度 100.0 %)	50	50	指標 (達成度 %)	得られた効果 目標通り50事業所に対する経済動向調査を実施し、地区内小規模事業者の経済動向を把握することができた。また、調査結果をホームページ等に掲載することで、地区内の経済動向についての情報提供を行えた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	地区内の事業者の経済動向調査の質をさらに上げるために、ヒアリング項目の見直しやヒアリング方法を検討する。	○		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。